

朝日町都市下水路 内水浸水想定区域図
(想定最大規模降雨)

1. 説明文

- ①この図は、近年の大雨であった平成24年9月の豪雨で観測された1時間降雨量47mmの約2.8倍の雨が降った場合に浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。この図で色が付いていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によってはこの図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。
- ②この内水浸水想定区域は、指定時点の朝日町の都市計画下水路雨水排水施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨（1時間降雨量130mm）に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- ③解析範囲を対象としたシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、洪水（河川の破堤または越水）による氾濫等を考慮していませんので、この図で色が付いていない場所でも浸水が発生する場合や、想定される浸水深が実際と異なる場合があります。

2. 基本事項

- ①作成主体：朝日町
- ②公表年月日：令和8年3月31日
- ③対象とした降雨：想定最大規模降雨（時間最大雨量130mm）
- ④対象とした区域：赤枠で囲まれた範囲（都市下水路集水範囲）
- ⑤浸水想定手法：浸水シミュレーション手法（詳細モデル）

凡例

0.05m以上0.5m未満

0.5m以上3.0m未満

3.0m以上5.0m未満

解析範囲
(都市下水路集水範囲)

